



## 令和6年度電子情報通信学会に参加しました！

2025年3月25日(火)東京都市大学世田谷キャンパスにて行われた、電子情報通信学会に Principia II YRP (横須賀リサーチパーク) 所属の2グループが参加しました。この学会は、ジュニア及び学生を対象にしたポスターセッションを開催しています。若い世代の挑戦的な研究を奨励し、既に完成している研究だけでなく、着手段階や途中段階にある研究も発表の対象です。発表メンバーと研究内容は以下のとおりです。

## 【研究内容】

「量子力学における電子スピンと無線通信における SSB の類似性の研究」

78 期 川井 柊弥さん、船間 祥太朗さん、明地 拓夢さん

「火星の自然災害に対する無線通信システムの防災に関する研究」

78 期 亀田 叶夢さん、大谷 悠月さん、大内 勇輝さん

## 量子力学における電子スピンと無線通信における SSB の類似性の研究

## Q:会場の様子

高校生の方々は少なく、大体が大学生や研究者の方々だった。しかし、雰囲気はとても馴染みやすく、自分の気になったテーマの発表を聴き、質問しやすい環境であったので、非常に有意義に過ごすことができた。

78 期 5 組 川井 柊弥

## Q:他校の発表を聞いて

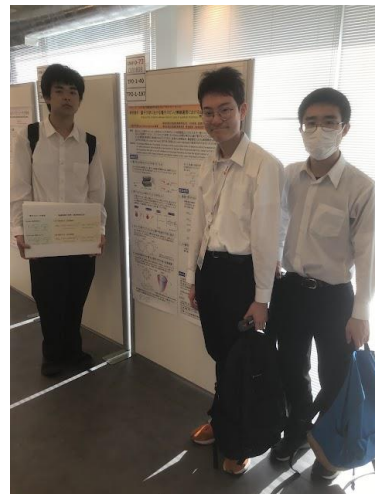
興味深い研究がいくつもあり、新たな視点を得て知らなかった技術を知ることができてよかったと思いました。

78 期 7 組 船間 祥太朗

## Q:発表した感想

学会での発表は緊張を伴うものでしたが、研究成果を明確に提示でき、非常に有意義な体験でありました。質疑応答を通じ、新たな知見も得られたため、今後の研究の発展に活かしていきたいです。

78 期 7 組 明地 拓夢



## 火星の自然災害に対する無線通信システムの防災に関する研究

## Q:発表に向けて準備したこと

多分野を一つにまとめた研究だったので、自分の得意な分野の調べものなどを頑張りました。Principia は自分の長所を大いに活かし、皆で合わせることで、素晴らしい過程、結果が得られると思いました。

78 期 6 組 大内 勇輝

## Q:発表した感想

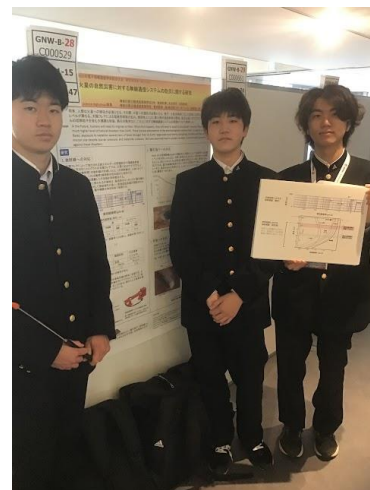
私は、今回が初めての学会発表でした。ジュニアセッションという形でしたが、多くの大学生、専門家の方々への発表は緊張しました。また、質問等から自らの学びを深めることができました。

78 期 6 組 亀田 叶夢

## Q:後輩へ一言

学校にいただけでは知れないようなことも聞けるので、とても面白いと思います。大学生や教授の発表を聞いたり、質問したりすることで、今後の活動の参考になると思います。

78 期 6 組 大谷 悠月



実際に使用したポスターは物理室前に掲示しています。ぜひご覧ください！